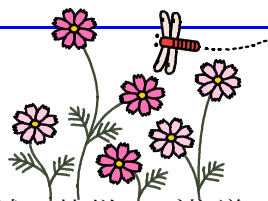




身延清稜小だより

令和4年9月12日
身延町立身延清稜小学校
TEL 0556-42-2520
校長 小林 初音

～運動会に向けてがんばっています～



2学期が始まり2週間が過ぎました。35日間の夏休み、子どもたちが、大きな事故や怪我もなく過ごせたこと、ご家庭、地域の皆様のご指導のおかげと、心より感謝しております。残暑が厳しい中での2学期のスタートですが、どの子どももすぐに学校生活のリズムを取り戻し、元気に登校してくれる様子をととても嬉しく思います。

24日(土)の運動会に向け、6日(火)から特別日課が始まりました。低学年、高学年のそれぞれの表現種目や競争競技の練習、全校練習と、1日に何時間か運動会に向けての学習に取り組んでいます。全職員が『主体的で自立的な姿勢を育てる。たくましい心と体を育てる。』ことを目標に、児童一人一人の確かな成長を願いながら日々指導にあたっています。

ご家庭の皆様には、子どもたちが元気に毎日の練習や運動会に臨むことができますよう、健康管理や励ましを、どうぞよろしくお願ひします。

～児童会 運動会テーマ～

『いざ勝負！50人で楽しい運動会！！』

各学年で運動会テーマを話し合って提案し、全校児童の投票を経て今年のテーマが決まりました。運動会特別日課1日目には色別集會が開かれ、それぞれのリーダーから旗の紹介と旗に込めた思いが発表されました。



～白組～
オオカミはグループで行動します。オオカミのようにみんなで協力してがんばろうという願いを込めました。



～赤組～
この後、鳥の中に一人一人の手形を押しました。みんなが鳥のようにはばたこうという願いを込めました。

～児童会競技～

リーダーからの競技の説明をみんな真剣に聞いています



気持ちを合わせて次の友だちに大玉をつないでいきます

リーダーからコツや作戦を伝えています



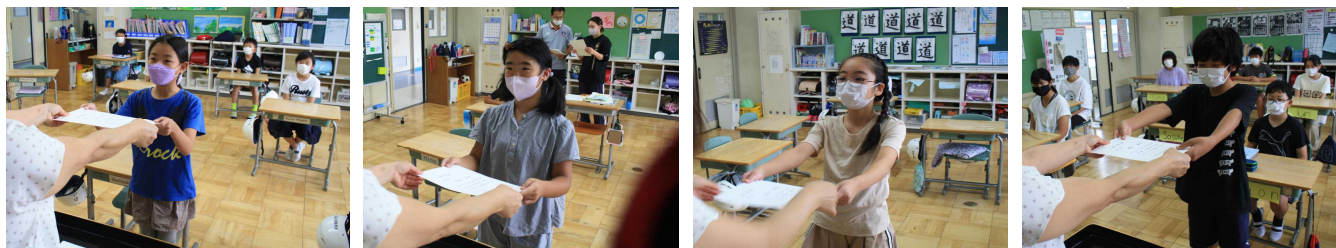
上級生から下級生への指示の出し方もどんどん上手になってきました



～2学期学級役員認証式～

朝の活動の時間、クラスごとに、3年生以上の学年の2学期学級役員認証式を行いました。前に立った時のキリッとした姿勢に大きなやる気を感じ、とても頼もしく思いました。

『実りの秋』の2学期です。学級役員としてクラスをリードし、みんなで協力して、充実した学校生活にしてほしいと願っています。活躍を楽しみにしています。



～9月1日 防災の日～

9月1日は防災の日です。これは、1923年（大正12年）9月1日に起きた関東大震災に由来し、1960年に制定されたものです。関東大震災では、死者、行方不明者合わせて、推定10万5千人とされています。来年で関東大震災から100年になります。学校では、避難訓練を計画的に行い、いつ、どこで、地震がきても、自分で自分の身を守る行動をとれるような指導を心がけています。地震の他にも、最近では、大雨等による自然災害のニュースをよく耳にします。日本ばかりでなく、世界では国土が水没してしまう深刻な被害を受けている国もあります。また、富士山噴火への研究が進み、その被害は広く首都圏に及ぶとも言われています。県内では富士山噴火を想定した訓練も行われています。

～救給五目ごはん～

そこで！9月1日の給食は『救給五目ごはん』でした。これは2011年3月に起きた東日本大震災での教訓をもとに考えられたものです。

電気・ガス・水道が止まってしまった時に、温めなくても食べることができ、食物アレルギーがある人も安心して食べられるように作られているそうです。

子どもたちは、初めは、珍しそうに袋を開けてのぞき込んでいましたが、後で感想を聞くと、「おいしかった！」「もちもちしてた。」と話してくれました。



ぜひ、ご家庭でも、9月の防災週間を機に、いつ起きるかわからない自然災害について話題にいただき、避難場所の確認や防災グッズ等の備えを心がけていただきたいと思います。